

P---

marp: true

theme: default

paginate: true

header: '銘苧小PTCA 子育て勉強会'

footer: "  琉球のタネ・子どものMIKATA事業部"

style: |

section {

font-size: 24px;

padding: 40px 40px 40px 40px;

}

.highlight_murasaki{

color: rgba(139, 50, 138, 1);

font-weight: bold;

子育て講話



2025年11月1日（土）
銘苅小学校PTCAの皆さん

ご参加ありがとうございます 🌈

QRコードから
オプチャにご参加頂くと、
スマホに
スライド画像を送ります。👉

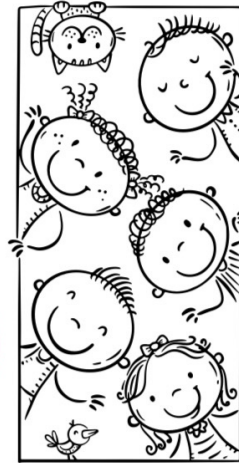


本日の流れ

時間帯	内容
13:30～13:45	— 前半 —
13:45～14:00	— 後半 —
15:05～15:20	まとめ・ふりかえり

子育て講話

イライラが笑顔に変わる！
子育てがラクになることばの工夫



保護者の皆さまへ

もっと子どものことを理解したい、子どもの自信とやる気を
育みたい、そんな保護者の声にお応えしてゲストスピーカー
を招いた講話会を開催することになりました！



Event information

11月1日 土

🕒 9:00～12:00 (受付8:45～)

📍 銘苅小学校地域連携室

👤 銘苅小保護者 40名
※子ども連れ参加OK

special guest



佐渡山 要氏

アンガーマネジメント
学びと環境づくり

学習環境プランナー

special guest



長嶺 克氏

子どものやる気を引き出す
ベップトーク

小学校教員

Register now



<https://x.gd/QhmgE>

申込み〆切

10月25日

子育て応援チームより

以前開催したお二人それぞれの講話会も
とても好評でした。今回は二本立て
で更に充実した内容に♪子育ての
ヒントになること間違いなしです。
先着順なのでお早めに！



🎯今日の目的

○子どものことを理解する

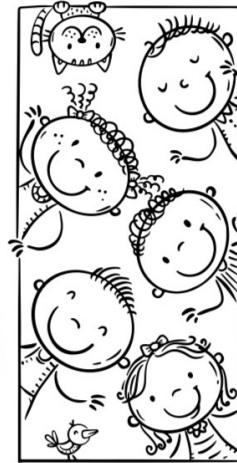
○子どもの自信と
やる気を育む

子育て講話

イライラが笑顔に変わる！
子育てがラクになることばの工夫

保護者の皆さまへ

もっと子どものことを理解したい、子どもの自信とやる気を
育みたい、そんな保護者の声にお応えしてゲストスピーカー
を招いた講話会を開催することになりました！



Event information

11月1日 土

🕒 9:00～12:00 (受付8:45～)

📍 銘苅小学校地域連携室

👤 銘苅小保護者 40名

※子ども連れ参加OK

special guest



佐渡山 要氏

アンガーマネジメント
学びと環境づくり

学習環境プランナー

special guest

長嶺 克氏

子どものやる気を引き出す
ベップトーク



小学校教員

Register now



<https://x.gd/QhmgE>

申込み〆切

10月25日

子育て応援チームより

以前開催したお二人それぞれの講話会も
とても好評でした。今回は二本立て
で更に充実した内容に♪子育ての
ヒントになること間違いなしです。
先着順なのでお早めに！



🎯今日の目的

○子どものことを理解する

【前半】

- ・「困った行動」の背景を一緒に考える
- ・脳の仕組みを学ぶ

○子どもの自信とやる気を育む

【後半】

- ・学びの環境づくりを知る

① 導入ワーク

「最近、子どもとのやりとりでイライラしたことは？」

 グループでシェアしてみましょう

- 勉強をしない
- 朝、起きない・準備しない
- 兄弟ゲンカが止まらない
- 怒りすぎて自己嫌悪.....

⑥ 年間行事 × 多重知能MAP



学校の1年=子どもが光るステージ！




- 4月：入学式（対人・言語）
- 5月：遠足（身体・自然）
- 6月：プール開き（身体）
- 7月：個人面談（内省）
- 11月：産業教育フェア（数理・対人）
-など

⑦ ふりかえり & まとめ

今日の気づき

- 脳・感情・認知のしくみがわかると見方が変わる
- 勉強やイライラは「特性と環境」の組み合わせで見直せる
- 「この子はどこで光るか？」という目で見ると、育て方が変わる！

明日からできる3つのステップ

- ①  脳と心が安全だと感じられる環境を整える
- ②  子どもがやり遂げることをサポートしてあげる
- ③  その子ならではの強み・得意・賢さを生かすサポート

【前半】 子どものことを理解する

- 「困った行動」の背景を一緒に考える
- 脳の仕組みを学ぶ

よくある“困った行動”

- 宿題をしない・先送りにする
- 兄弟げんかが絶えない
- ちょっとしたことで怒る・泣く
- 指示を聞かない・逃げる

行動は「見えている氷山の一角」

- 子どもの行動は「出力」
- その背景には「感覚」「思考」「感情」がある
- 行動→意味づけせず → 背景を“見立てる”

脳の三層構造（進化でできた順）

層	名称	主な役割
第1層	爬虫類脳（脳幹）	本能・反射（安全確保）
第2層	哺乳類脳（辺縁系）	感情・記憶・安心感
第3層	人間脳（大脳新皮質）	理性・言語・自己制御

➡ 子どもは「人間脳」がまだ育ち途中！
まず「安心」が整ってから「学び」へ向かえる

神経心理ピラミッド（ルリアの脳機能モデル）

レベル	内容	子どもの様子（例）
入力（感覚・注意）	感覚刺激を受け取る	音や光に敏感／気が散る
統合（記憶・理解）	情報を整理する	全体像がつかめない／焦る
出力（行動・表現）	行動として出す	癇癢・回避・怒る・暴れる

➡ 出力だけではなく、入力と統合から見立てるのが大切！

【後半】

子どものやる気と自信を育てる環境づくり

子どものやる気と自信を育
てる環境づくり

👦 エリクソンの 発達課題

皆ができて自分ができない事
があるとき

「自分ができなくても皆がで
きるからいいや、どうせ自分
なんて」と諦めや劣等感を
持ってしまいそうになる。

逆に、周りの皆ができなくて
自分にしかできない事がある
と「もっと自分にできる事は
ないかな？」と**自分にできる
事（有能感）**を探していきま

自己有能感を育てよう

【参考】エリクソンの発達課題(Wikipedia)

年齢	時期	導かれる 要素	心理的課題	主な 関係性
0-2歳	乳児期	希望	基本的信頼 vs. 不信	👩 母親
2-4歳	幼児 前期	意思	自律性 vs. 恥、疑惑	👨👩 両親
4-5歳	幼児 後期	目的	積極性 vs. 罪悪感	👨👩 家族
5-12歳	児童期	有能感	勤勉性 vs. 劣等感	🏫 学校 🌳 地域
13-19歳	青年期	忠誠心	同一性 vs. 同一性の拡散	👯 仲間 📖 ロール モデル

🎨 多重知能理論 (MI) とは？

💡 「頭がいい」はひとつじゃない！

- 🗣️ 言語的知能（話す・書く）
- 🧮 論理数学的知能（計算・法則）
- 🎵 音楽的知能（音感・リズム）
- 🏃 身体運動的知能（運動・手先）

🗺️ 空間的知能（地図・図）



子どもが力を発揮できる環境とは？

- 安心感がある（感情が落ち着いている）
- 役割がある（自分が役立っている）

子どもの「困った行動」

どこから始まっている？

● グループワーク(5分)

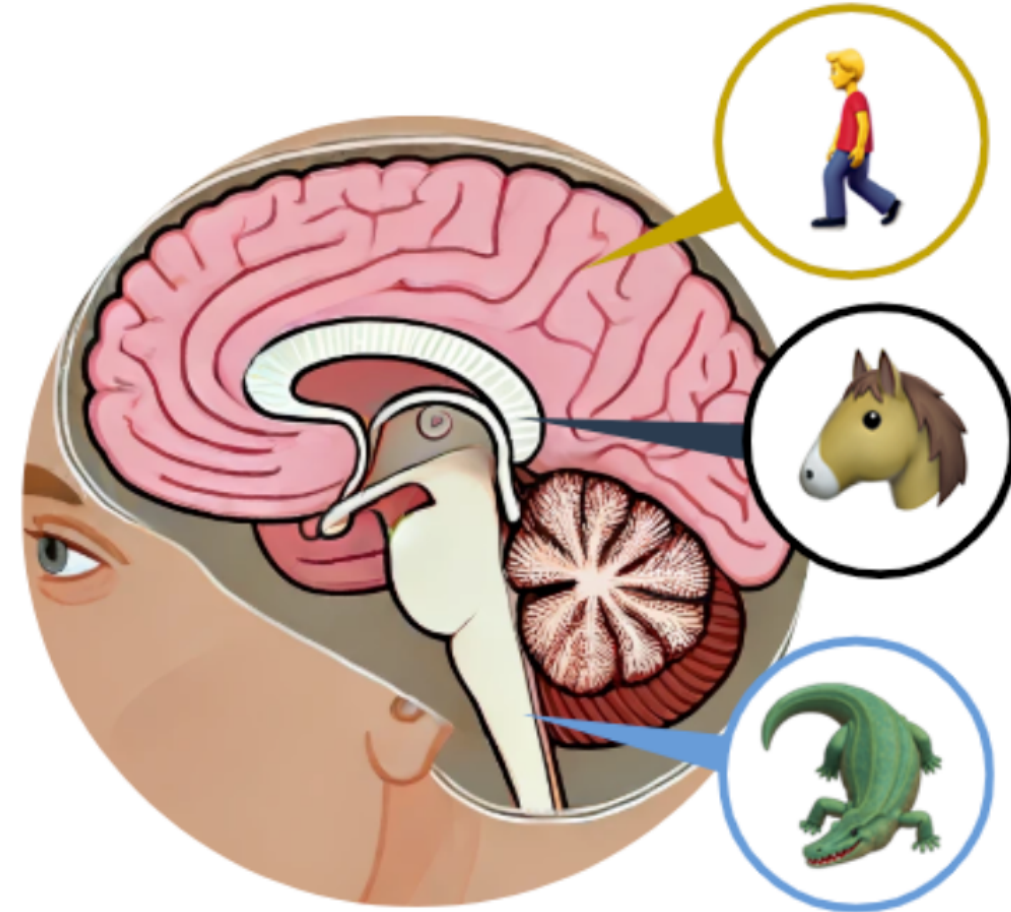
最近ちょっとイライラしたことがありますか？

- 宿題しない
- 朝起きない
- 準備しない
- 兄弟げんかが止まらない

→ 自己紹介も兼ねて、1人1分ずつ話してみましょう

🧠 脳のしくみ

脳の名前	機能	子育て場面での反応
🧑 人間脳	考える・我慢	理性・言語・計画
🐎 哺乳類脳	感情・共感	不安・泣く・甘える
🦎 爬虫類脳	危険の回避	警戒・イライラ・固まる



- 「イライラした」と言っていたのは、爬虫類脳の反応
- 話すことで、人間脳が整理し、共感し、

🧠 つまり脳って...

① 感情が先に動く（本能）



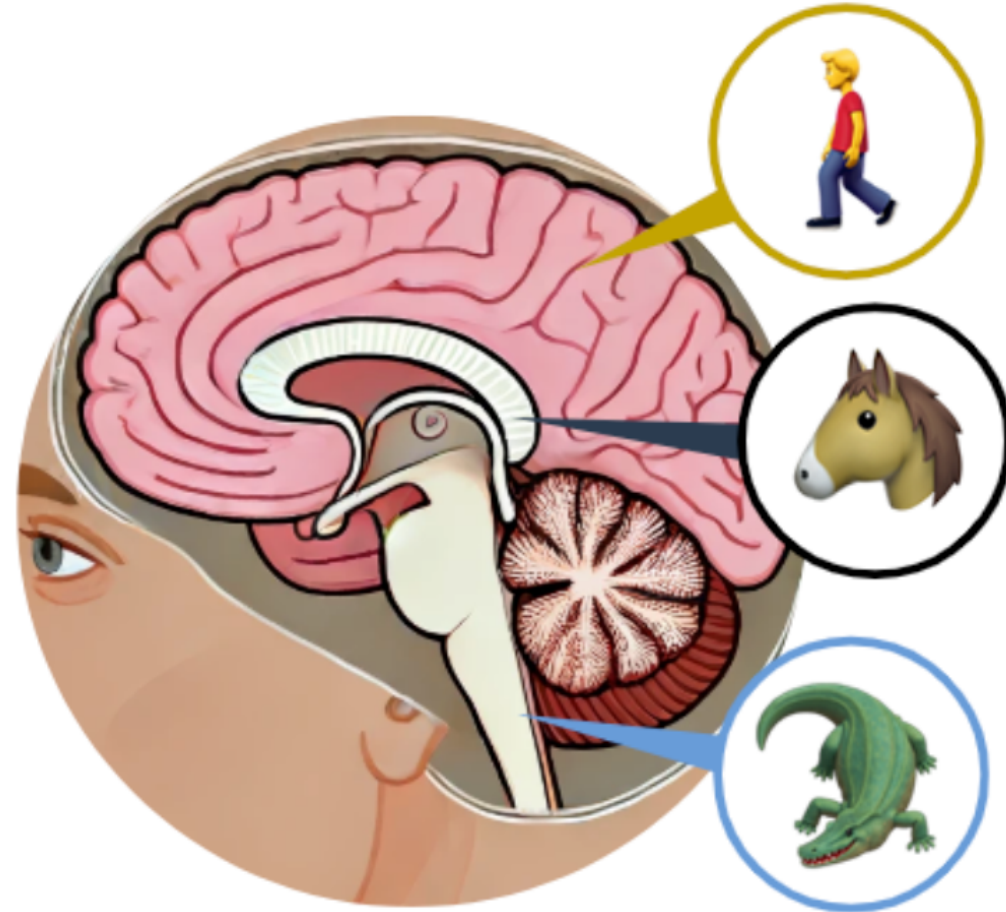
② 共感で落ち着く（安心）



③ 言葉で整理できる（思考）



📌 子どもは
③の脳（人間脳）がまだ未熟
なのです



 さらに脳の中では...

子どもは「行動する前」に

たくさんの準備が必要です！

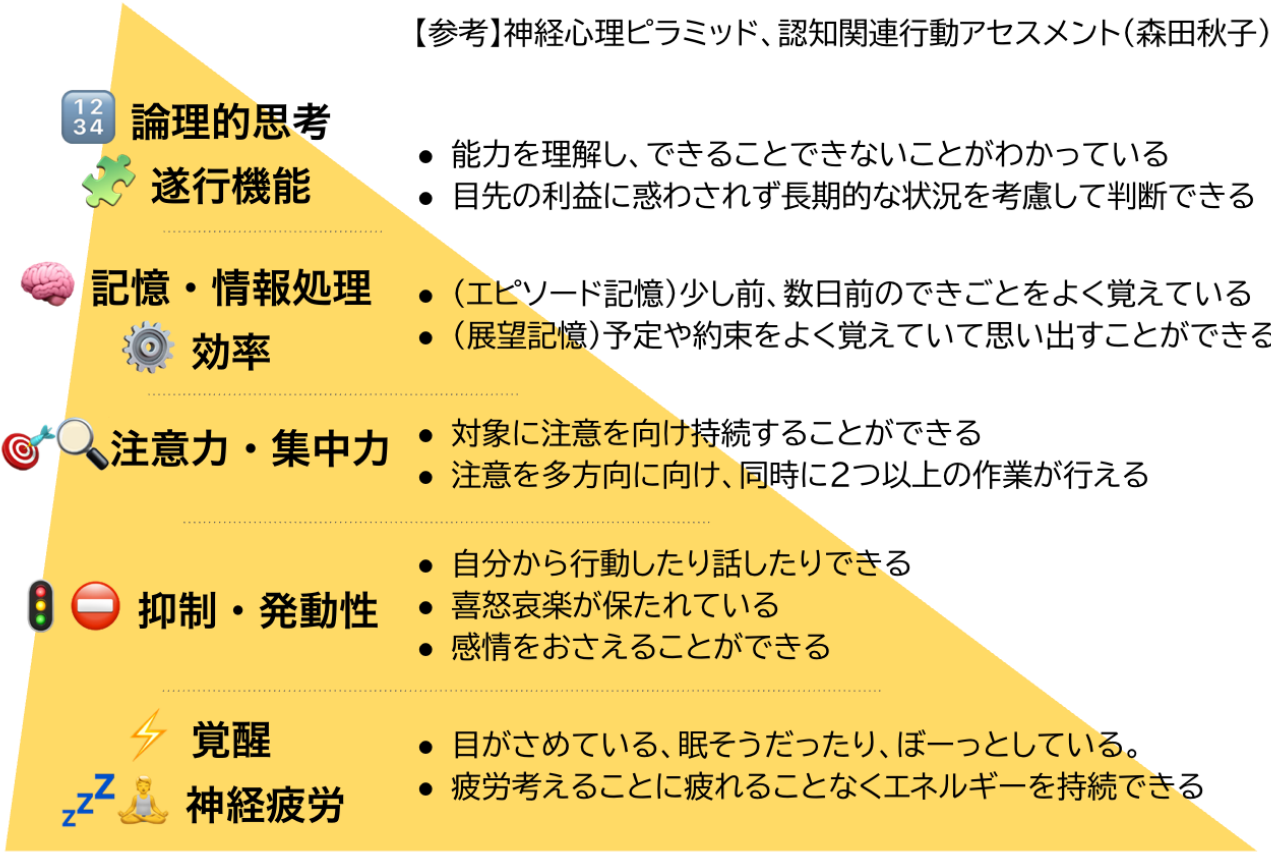
見方①

🧱 神経心理ピラミッド

人の学びは“上の階”にあるけど、
その前に土台がある。

階層	内容
🧠 上層	勉強のような思考・言語・計画
💡 中層	注意・感情の安定
🔋 下層	抑圧・覚醒（起きてる／安全）

【参考】神経心理ピラミッド、認知関連行動アセスメント(森田秋子)



神経心理ピラミッド

～「できない」には理由がある～

子どもが「行動できない」には、

このピラミッドの“どこか”でつまずきがあるかも？

● 覚醒・神経疲労

- 眠そう、ぼーっとしている
- 考える前に疲れている
- エネルギーの持続が難しい

👉 エネルギー残量がそもそも少ない状態

● 抑制・発動性

- 感情がコントロールできない（怒る／泣く）
- 自分から行動しづらい
- 話し出しにくい／気持ちが言えない

👉 衝動のブレーキや、やる気のスイッチが弱い

● 注意力・集中力

- 話を聞いていないように見える
- すぐ他のことに気を取られる
- 指示を聞き逃す／多動傾向

👉 注意を維持する力、切り替える力が弱い

● 記憶・情報処理（効率）

- 覚えていない／思い出せない
- 手順を忘れる／宿題を覚えていない
- 指示の「順番」が分からない





☞ エピソード記憶・展望記憶の弱さからくる混乱

◆ 遂行機能・論理的思考

- 何から手をつけるか分からない
- 判断が極端になる
- 長期的な見通しをもてない

👉 **ゴールへの道筋を立てる力に課題**

行動の前には、“脳の土台”がある

-  子どもが「できない」のは、
-  やる気がないからではなく、
-  どこかの段階で“詰まり”があるからかも。
-  見えている行動より、
下のピラミッド階層に注目してみよう。



前半まとめ | 「行動の奥にあるものを見よう」

- 子どもの困った行動は、実は**脳の"つまずき"**かもしれない
- 話すことで落ち着いたのは、**哺乳類脳が共感で安定した**から
- 行動（出力）は、「覚醒 → 抑制 → 注意 → 記憶 → 遂行」のピラミッドの**一番上**

→ 見えているのは氷山の一角

→ 見えていない"準備段階"に目を向けよう


● 後半へ | どうすれば「やる気」が育つ？

✓ 子どもの脳や心の準備に寄り添ったら...

→ 次は、どうすれば「やってみよう！」が生まれるかを考えていきましょう。

テーマ：子どもの「自信」と「やる気」を育むには？

- 発達段階（エリクソン）で見るとどんな課題がある？
- 得意を活かす視点って何だろう？
- 「できた！」体験はどう作れる？

 ヒントになるのが、

 ** エリクソンの発達課題 **と、

 ** 多重知能（MI理論） **です。

【後半】 子どもの「やる気」と「自信」って

どう育てる？

😊 エリクソンの発達課題から見る

「今どんな課題に向き合っているか？」

年齢	発達課題	目標
幼児	自律性 vs 恥	「自分でやってみたい」気持ちを育てる
小学生	勤勉性 vs 劣等感	「できた」「役に立てた」経験が自信に
思春期	同一性 vs 拡散	「自分はこういう人だ」と思える感覚

 やる気は、「結果」より「過程」から

 「がんばったね」「続けられたね」

 「100点すごいね」だけではもったいない！

「できたこと」に加えて「どんなふうに頑張ったか」に注目

 ではどう育てる？

→ 多重知能（MI理論）で考える

子どもには8つの「得意のかたち」がある

多重知能（MI理論）

知能の種類	例	活かし方
言語	話す・読む	説明させる／音読する
論理数学	数字・論理	パターン・法則を活用
空間	図・色・絵	色分け・図解で理解
身体	動く・手を使う	ジェスチャー・体で覚える
音楽	リズム・メロディ	音で覚える／歌で復習
対人	人と関わる	ペア・グループで話す
内省	ひとりで考える	書く／日記で気持ち整理
自然	動物・植物	外で活動／自然の例で説明

例：宿題が進まないとき

アプローチ	工夫例
音楽知能	好きな音楽を流す／リズムで覚える
空間知能	カラーペン／マインドマップ
身体知能	スタンディングデスク／ジャンケンしながら覚える
対人知能	親と一緒にクイズ形式でやる

👤 子どもを支える環境づくりとは？

- ◆ 結果より「できる工夫」に目を向ける
- ◆ 得意な知能から入って「できた」をつくる
- ◆ 「その子らしさ」を言葉にして伝える

● ワークタイム（5分）

子どもの「得意な知能」、どれがありそう？

1. 一人でふり返る（2分）

2. グループで共有（3分）

✓ その子が楽しそうな時は？

✓ すらすらできることは？

最後に


✓ 「できない子」はいない

→ 「まだ合っていない方法」でやっているだけ

✓ 子どもを理解するには

→ 感情・脳・発達・知能の視点が大切

ご参加ありがとうございました！

 よろしければ、
LINEオープンチャットやメルマガでも
学びをつなげていきましょう♪

【ていあんだあクラブ】

今日のまとめ

- ◆ 感情・行動の背景には「脳の仕組み」がある
- ◆ 子どもの「できない」は準備段階での困りごとかも
- ◆ やる気と自信は、「得意な方法」から育てられる
- ◆ 理論と実践をつなげることで、親もラクに！

 もっと知りたい方へ...

ていあんだぁクラブの活動紹介

 LINEオープンチャット

 メルマガ

 勉強会・座談会のご案内

 親子支援・進路相談・居場所の情報も！

 QRコードはこちら  （貼り付け）

---]

 明日からできる3つのステップ

～子どもの「できた」を育てる関わり方～

1  行動の“奥”を見してみる



子どもが変わるのは、



大人が「見方」を変えたときから。

さいごに🌸

私たち大人ができるのは、

“評価”することではなく “ご縁をつなげる” こと。

「その子の個性を光らせる体験との出会いはなんでしょう？」

子どもの味方となって、可能性に目を向けていきましょう🌱

ありがとうございました。



琉球のタネ

ひとり一人の「好き」「得意」が社会とつながる